

泌尿器科

I. 特徴

当院は青森県上十三医療圏の泌尿器科診療の中核となる施設であり、日本泌尿器科学会の教育関連施設である。現在、手術件数・症例数は増加しており、泌尿器科疾患の診断・標準的治療のほか、腎不全に対する透析療法の研修が可能である。

研修期間は原則3年間とし、先進医療や当院で研修できない特殊な疾患を含めて2年目より国内留学（期間は相談の上で検討）を予定している。また、国内留学の一つとして、秋田大学医学部泌尿器科教室での修練も積極的に行う予定であり、特に泌尿器科専門医を目指す医師では、入局の上で、専門医として必要な修練を計画的に行うことを推奨する。

II. 募集人員

泌尿器科専門医を目指した研修 1名

III. 研修期間

研修は原則的に3年間であり、2年目より国内研修（期間は相談の上で検討）を予定している。

IV. 認定施設

日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設

V. 指導医リスト

研修指導責任者 : 寺井 康詞郎 (泌尿器科長)
指導医 : 灘岡 純一 (泌尿器科長)

VI. 関連施設

秋田大学医学部泌尿器科教室

VII. 研修内容

泌尿器科的基礎知識、各疾患の診断・検査・治療の技術を習得し、実践する。

個々の研修参加医師の希望、能力、目標に応じて研修内容を変更することがある。

1. 患者の問診、診察、直腸診、超音波検査、膀胱鏡、逆行性尿管カテーテル法、前立腺生検など。
2. 各種画像検査
 - KUB、DIP、CT、MRI、シンチグラフィー、RPなどの読影、評価。
3. 泌尿器科救急疾患の対応
 - 尿閉、外傷、精索捻転、急性腎不全
4. 手術の執刀・介助
 - 精巣摘除、TUR-P、TUR-Bt、経尿道的粉碎術、腎ろう造設、内シャント造設、腎摘除術、前立腺全摘除、膀胱全摘除

5. 透析療法の管理とバスキュラーアクセスの作成
6. 学会発表や論文作成

2年目には腎移植、腹腔鏡手術などの研修のため秋田大学医学部泌尿器科での研修を予定している（この場合に秋田大学泌尿器科への入局の必要はない。）。

この研修期間は、日本泌尿器科学会の専門医および指導医資格試験の受験資格を得るための研修期間の一部となる。